

SG350およびSG550のEmbedded Probeからのデバイスの削除

目的

このドキュメントの目的は、SG350およびSG550シリーズスイッチの組み込みプローブからデバイスを削除する方法を説明することです。

概要

FindIT Network Managementアプリケーションはネットワークを自動的に検出し、ネットワーク管理者はシスコのスイッチ、ルータ、ワイヤレスアクセスポイントなど、サポートされているすべてのシスコデバイスを設定および監視できます。また、利用可能なファームウェアアップデート、または保証対象外またはサポート契約の対象になっていないデバイスについても、管理者に通知します。FindIT Network Managerは、2つの個別のコンポーネントまたはインターフェイスで構成される分散アプリケーションです。

単一インスタンスのFindIT Network Managerは、ネットワーク内の便利な場所にインストールされます。各プローブはマネージャに関連付けられています。

FindITネットワークプローブ：FindITネットワークプローブのインスタンスがネットワークの各サイトにインストールされます。プローブはネットワーク検出を実行し、各シスコデバイスと直接通信します。

マネージャインターフェイスから、ネットワーク内のすべてのサイトのステータスの概要ビューを取得し、特定のサイトにインストールされているプローブに接続して、そのサイトの詳細情報を表示できます。プローブを使用すると、ローカルネットワークに接続されているデバイスのマネージャ機能も使用できます。

ネットワークで設定が変更された場合、デバイスを削除する必要がある場合や、FindITトポロジにデバイスを表示したくない場合があります。おそらく、そのデバイスを別のネットワークに移動したか、古いデバイスを交換するために新しい機器を購入したはずです。この記事では、デバイスを削除する簡単なプロセスについて説明します。削除できるのはオフラインのデバイスだけです。デバイスを再度追加すると、デバイスは再度検出されます。

FindITネットワークマネージャとプローブの詳細については、次のリンクをクリックしてください。 [Cisco FindITネットワーク管理](#)。

組み込みプローブを有効にする方法については、次の記事を参照してください。 [SG350およびSG550シリーズスイッチでのEmbedded FindITプローブの有効化](#)。

該当するデバイス

SG350

SG550

[Software Version]

2.4.5.53

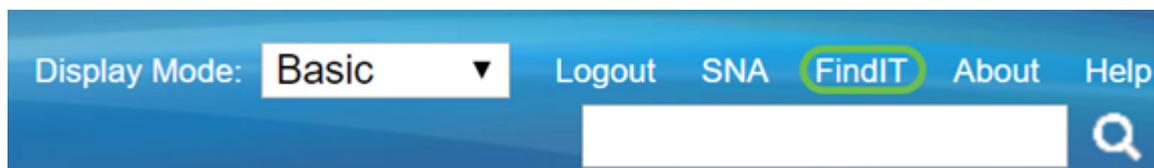
組み込みプローブからのデバイスの削除

ステップ1：スイッチのWeb設定ページにログインします。

注： SG550X-24スイッチを使用します。



ステップ2：グラフィカルユーザインターフェース(GUI)の右上隅にある[FindIT]アイコンをクリックして、FindITネットワークプローブにアクセスします。



ステップ3: (オプション) FindITネットワークプローブにアクセスするもう1つの方法は、スイッチのIPアドレスの前にhttps://を付け、スイッチのIPアドレスの後に4443を付ける。このデモンストレーションでは、https://192.168.1.113:4443に入力します。次に、キーボードのEnterキーを押します。[FindIT Network Probe]ページにリダイレクトされます。

注： これを機能させるには、スイッチにログインする必要があります。ログインしない場合は、ログインページに移動してログインします。証明書エラーが発生した場合は、Webページに進みます。

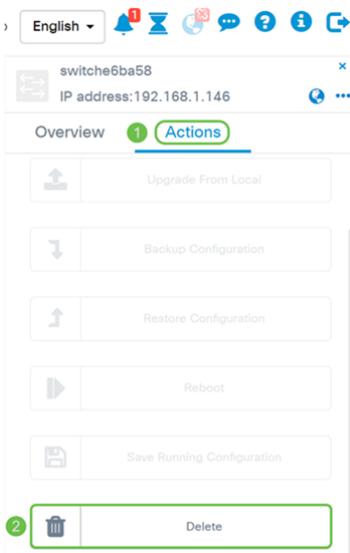


ステップ4：削除するデバイスを選択します。この例では、FindITプローブトポロジで赤色に着色されたSG550X-24を選択します。

注： デバイスが埋め込みFindITプローブでオフラインとして表示されているか、FindITから削除できないことを確認します。



ステップ5：右側のメニューで、[アクション]タブをクリックし、[削除]を押します。



結論

これで、SG350またはSG550シリーズスイッチの組み込みプローブからデバイスが正常に削除されたはずです。